



北村 さおり／ソプラノ

東京純心女子短期大学音楽科卒業、東京藝術大学卒、同大学院修了。

第71回日本音楽コンクール(歌曲)第2位、第23回飯塚新人音楽コンクール大賞受賞他受賞多数。平成17年度文化庁新進芸術家在外研修員としてベルリンへ1年留学。

「魔笛」夜の女王役で高い評価を受けオペラデビュー。

歌曲演奏にも熱心に取り組みリサイタルを定期的に開催。近年のオペラ出演では、二期会公演R.シュトラウス「ダナエの愛」ゼメレ役、「ナクソス島のアリアドネ」エコー役を務めた。上智大学短期大学部非常勤講師。二期会会員。



菅原 章代／メゾ・ソプラノ

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業 同大学大学院修士課程独唱科修了。

第12回松田トシ賞、アカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。第71回読売新人演奏会、平成13年同声会主催新人演奏会に出演。

2007年より文化庁派遣芸術家在外研修員としてザルツブルグに2年間留学し、モーツァルト音楽院オペラ科で学ぶ。ズボン役で有名なアンジェリカ・キルヒシュラーガーに直接指導を受け、2008年ロシアの楽団と共に、「フィガロの結婚」のケルビーノ役でドイツ、オーストリア各地での演奏旅行において好評を博した。

声楽を渡邊陸雄、三池三郎、日比啓子、イングリット・マイヤー、ヘルマン・ケッカイス、ヨセフ・ヴァルニツヒの各氏に師事。



黒田 大介／テノール

日本大学芸術学部卒業。同大学院修了。ドイツ国立ヴェルツブルク音楽大学大学院を修了。

文化庁在外研修員としてドイツへ留学。ドイツ国内に於いて数多くの演奏会に出演した他、「オルフェオ」「魔笛」「イボリートとアリシー」に出演。国内では、サントリイホール、練馬区神楽坂、びわ湖ホール、日生劇場等の主催公演へ出演。

古楽アンサンブル『アントネッロ』との共演も多く、演奏会の他、オペラシリーズ等では共演し、「オルフェオ」ではタイトルロールを務める。また、カッチーニ「エウリディーチェ」(日本初演)のオルフェオ役でも高評価を得る。

丹羽勝海、吉田浩之、E.Wottrich、C.Elsnerの諸氏に声楽を、H.Berndsen氏に歌曲解釈を師事。第14回日本モーツァルト音楽コンクール奨励賞受賞。日本声楽アカデミー会員。



石崎 秀和／バリトン

日大芸術学部音楽学科声楽コース卒業。ウィーン国立音楽大学リート・オラトリオ科修了。東京藝術大学大学院博士後期課程修了。

修了時に博士号(音楽)を取得。文化庁派遣芸術家在外研修員としてウィーンに留学。ドナウレンダー国際夏期アカデミーコンクール第1位、第11回日本モーツァルト音楽コンクール第3位等受賞。オペラでは、「午後の曳航(世界初演)」首領、「カプリッチョ」オリヴィエ、「卒塔婆小町」詩人、「ヘンゼルとグレーテル」ペーター、「ラ・ボエム」マルチェッロ、「魔笛」パパゲーノ、「フィガロの結婚」フィガロ等に出演。オラトリオでは、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」等のソリストとして多数出演。

現在、東京学芸大学准教授。東京シティオペラ協会、日本演奏連盟、二期会会員。



笈沼 甲子／ピアノ

宮城県仙台市出身。尚絅音楽教室、桐朋学園付属音楽教室を経て、桐朋学園女子高等学校及び桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。その後、東邦音楽総合芸術研究所に於いて伴奏法を学ぶ。ピアノを芳賀みどり、斎藤久子、兼松雅子、伴奏法を白石隆生、ライナー・ホフマンの各氏に師事。ドイツ歌曲を佐々木成子、日本歌曲を伊藤京子各氏の元で研鑽を積む。

第5回東京声楽コンクールにて最優秀伴奏者賞を受賞。現在は伴奏者としてコンサート、コンクール、録音等多岐に渡って演奏活動を行う。ソリストとしては過去8回のソロ・リサイタルを開きいずれも好評を博した。

また「若い演奏家の為のプロジェクト」を立ち上げ、コンサート及び学校での音楽鑑賞教室等のプロデュースを行っている。

二期会愛好家クラス、二期会仏歌曲研究会、コーロステラピアニスト。日本演奏連盟会員。

【若い演奏家の為のプロジェクト】

wakaiensouka-project.com (若い演奏家の為のプロジェクトで検索)

TEL : 080-4345-6030 / E-mail : wakaiensoukapro@softbank.ne.jp

Designed by スタバーン



H.ヴォルフ 「スペイン歌曲集」 全曲演奏会

H. WOLF SPANISCHES LIEDERBUCH

2017

10/8 (日)

午後2時開演

午後1時30分開場

オペラシティ リサイタルホール

【ご挨拶】

～フーゴ・ヴォルフ『スペイン歌曲集』<世俗歌曲集>全曲演奏会に寄せて～

1860年オーストリアの小村で生まれたフーゴ・ヴォルフは300余の歌曲を作曲し、ドイツ・リート作曲家として後世に名を残しています。

ヴォルフは、1852年に出版されたドイツの作家エマーヌエル・ガイベルとパウル・ハイゼによるドイツ語の訳詩集『スペインの歌の本』に惹かれ、そこから44の詩を選び出し、1889年から1890年にかけてわずか5か月で『スペイン歌曲集』を作曲しました。もともと彼はスペインの芸術全般に強い憧れを持っており、彼が作曲したオペラ『お代官様』がスペインを題材にしていることからそれが窺えます。

この『スペイン歌曲集』は、10曲の<聖歌曲集>、34曲の<世俗歌曲集>からなり、本日はその<世俗歌曲集>全曲を4人の歌い手とピアニストで演奏します。

ヴォルフは詩の内容により、意図的に連続性を意識した作品配列を行っています。今回は彼が配列した通りの曲順で演奏します。また全編にわたり、字幕を導入しました。

人間の心の多面性、男女の駆け引きが絡み合い、ドラマ性に満ち溢れたこの情熱的な作品を字幕付きで、最後までどうぞゆっくりとお楽しみください。

演奏者一同

【主 催】若い演奏家の為のプロジェクト

【後 援】公益財団法人東京二期会、カンターレ 2020



SPANISCHES LIEDERBUCH NACH HEYSE UND GEIBEL

ハイゼとガイベルの訳によるスペイン歌曲集

世俗歌曲集

Weltliche Lieder

1. 「ひびけ、ひびけ、わたしのパンデーロ」
Klinge, klinge, mein Pandero
2. 「わたしの巻き毛のかげで」
In dem Schatten meiner Locken
3. 「ファーナは変な娘」
Seltsam ist Juanas Weise
4. 「恋人をからかうがいいさ」
Treibe nur mit Lieben Spott
5. 「みどりの窓から」
Auf dem grünen Balkon mein Mädchen
6. 「花を摘みにいくのなら」
Wenn du zu den Blumen gehst
7. 「口説き方も知らなくて」
Wer sein holdes Lieb verloren
8. 「海を行こうと」
Ich fuhr über Meer
9. 「目の見えない人」
Blindes Schauen, dunkle Leuchte
10. 「恋人がそう誓っても」
Eide, so die Liebe schwur
11. 「心よ、落胆するのはまだ早い」
Herz, verzage nicht geschwind
12. 「あれは貴方だったのね、素敵なお方」
Sagt, seid Ihr es, feiner Herr
13. 「口の悪い人たちはみな」
Mögen alle bösen Zungen
14. 「おつむよ、おつむよ、泣くんじゃないの」（プレショーザの頭痛の金言）
Köpfchen, Köpfchen, nicht gewimmert
15. 「あの人に言って、わたしの所に来てと」
Sagt ihm, das er zu mir komme
16. 「ああ、お母さん、あの子に頼んでよ」
Bitt' Ihn, o Mutter
17. 「愛がわたしの心に」
Liebe mir im Busen
18. 「苦痛の喜び、楽しい苦痛」
Schmerzliche Wonnen

詞：ガイベル 原詩：アルメイダ

詞：ハイゼ 原詩：スペイン詞

詞：ガイベル 原詩：スペイン詞

詞：ハイゼ 原詩：スペイン詞

詞：ハイゼ 原詩：スペイン詞

詞：ハイゼ 原詩：スペイン詞

詞：ガイベル 原詩：スペイン詞

詞：ハイゼ 原詩：スペイン詞

詞：ハイゼ 原詩：コータ

詞：ハイゼ 原詩：スペイン詞

詞：ハイゼ 原詩：スペイン詞

詞：ハイゼ 原詩：スペイン詞

詞：ガイベル 原詩：スペイン詞

詞：ハイゼ 原詩：セルバンテス

詞：ハイゼ 原詩：スペイン詞

詞：ハイゼ 原詩：スペイン詞

詞：ハイゼ 原詩：スペイン詞

詞：ガイベル 原詩：スペイン詞

19. 「愛を信じちゃだめ」
Trau' nicht der Liebe

20. 「ああ、それは5月のことだった」
Ach, im Maien war's

21. 「すべてのものは、心よ、憩っている」
Alle gingen, Herz, zur Ruh'

22. 「いつの日か、いつの日か、僕の想いは」
Dereinst, dereinst, Gedanke mein

23. 「心底に苦しみを抱えていても」
Tief im Herzen trag'ich Pein

24. 「来れ、おお死よ、夜闇に紛れ」
Komm, o Tod, von Nacht umgeben

25. 「憎々しげな目つきで私を見ようと」
Ob auch finstre Blicke glitten

26. 「私を花でつつんでください」
Bedeckt mich mit Blumen

27. 「眠ってる僕の恋人よ」
Und schläfst du, mein Mädchen

28. 「進軍のラッパが鳴ってるわ」
Sie blasen zum Abmarsch

29. 「泣くんじゃないの、おめめさん」
Weint nicht, ihr Äuglein!

30. 「誰が君のあんよを傷つけた？」
Wer tat deinem Füßlein weh?

31. 「かわいい恋人よ、おまえの母は」
Deine Mutter, süßes Kind

32. 「燃える想いも苦しみも」
Da nur Leid und Leidenschaft

33. 「禍いあれ、私の恋人を惑わした女に」
Wehe der, die mir verstrickte Meinen Geliebten!

34. 「行って、愛する人、もう行って！」
Geh, Geliebter, geh jetzt

詞：ハイゼ 原詩：スペイン詞

詞：ハイゼ 原詩：スペイン詞

詞：ガイベル 原詩：スペイン詞

詞：ガイベル 原詩：カスティリェーホ

詞：ガイベル 原詩：カモンイス

詞：ガイベル 原詩：エスクリーバ

詞：ハイゼ 原詩：スペイン詞

詞：ガイベル 原詩：スペイン詞

詞：ガイベル 原詩：ヴィセンテ

詞：ハイゼ 原詩：スペイン詞

詞：ハイゼ 原詩：ヴェガ

詞：ガイベル 原詩：スペイン詞

詞：ハイゼ 原詩：チコ

詞：ハイゼ 原詩：スペイン詞

詞：ハイゼ 原詩：ヴィセンテ

詞：ガイベル 原詩：スペイン

1, 10, 12, 13, 15, 17, 25, 28, 30：菅原
2, 14, 16, 18, 19, 26, 29, 33, 34：北村
3, 4, 7～9, 11, 27, 32：石崎
5, 6, 20～24, 31：黒田

休憩 20 分